

プラスチック製容器包装ペール品質評価記録書

印刷日：平成27年4月16日
実施日：平成27年4月16日

(一回目)

再商品化事業者名称	5130912 エム・エム・プラスチック株式会社		
市町村又は組合名称	13110 目黒区		
指定保管施設名称	02 京浜島リサイクルセンターリバース2002		
評価実施場所名称	富津プラスチック資源化工場		
評価実施所在地	千葉県富津市 新富66番1		
実施者役職	課長	実施者名	大塚 洋平
協会立会者名	なし	協会委嘱調査員名	小森 敦史
市町村立会者所属	目黒区清掃事務所	市町村立会者役職	係長
市町村立会者名	田野入 品一様 他1名	検査対象	混合系ペール
特記事項			
外観の汚れ状況	サビ汚れが多少見られる		

* 外観の汚れ状況（記入例）：外見一ペール表面が機械の錆、泥・水分の付着で汚れている、食物残渣の固まりが散見される、異臭がある

かさ比重	測定方法	測定項目	サンプル数	実測値				平均値	
				高さ	幅	奥行き	体積(立方m)		
保管所から任意の3ペールを取り出し計量する	ペール寸法(m)	サンプル1	1.13	1.07	1.04	1.26	1.23	1.23	
		サンプル2	1.13	1.05	1.05	1.25			
		サンプル3	1.12	1.03	1.03	1.19			
	ペール重量(kg)	サンプル1	178.5	ペールのかさ比重 =重量(kg) ÷ 体積(立方m) ÷ 1,000				202.8	
		サンプル2	213.5						
		サンプル3	216.5						
	かさ比重	サンプル1	0.14	ペールのかさ比重 =重量(kg) ÷ 体積(立方m) ÷ 1,000				0.16	
		サンプル2	0.17						
		サンプル3	0.18						
	ペール品の バンド種類 等	種類	P P バンド内側透明袋詰め						
		本数	15						
		間隔							

評価度	評価項目						
	評価項目	判定基準					
		収集の際使用された袋 が確実に破袋され ていている	5点 (0.2個未満/kg)	少し破袋され ていない袋が 見られる	3点 (0.2個以上～ 0.4個未満/kg)	破袋されてい ない袋がかな り目立つ	未破袋袋数 14個 3点

容器 包装 比率 評価	評価項目		対象物			秤量値	容器比率		
	プラスチック製容器包装		解こんし、床に広げた評価サンプルから、以下の異物を除去した残りの重量			59.40 Kg	89.48%		
	汚れの付着したプラスチック製容器包装		汚れの付着したプラスチック製容器包装(容器包装が中身の付着でべつについている、または、強い異臭がある、複数の容器包装が中身により固まっている)を取出す。			2.36 Kg	3.56%		
	指定収集袋		市町村一部事務組合指定の収集袋、及び市販の収集袋を取り出す。			0.32 Kg	0.48%		
	P E T 区分の容器		P E T 区分の容器(清涼飲料用 P E T ボトル、酒類用 P E T ボトル、しょうゆ用 P E T ボトル)を取出す。			0.28 Kg	0.42%		
	他素材容器包装(缶、瓶、紙、紙製容器包装)		他素材の区分の容器(ガラスびん、缶、紙、ダンボール等)を取出す。			0.52 Kg	0.78%		
	容器包装以外のプラスチック製品等		容器包装以外のプラスチック製品(パケツ等の日用雑貨品、おもちゃ、セッティング等)を取出す。			2.38 Kg	3.59%		
	事業系廃棄物		事業系の容器包装(業務用容器類、大量の結束バンド等、明らかに事業系とわかる容器包装類)			0.00 Kg	0.00%		
	その他		衣類、履物、木屑、禁忌品等上記以外の異物を取出す。			1.12 Kg	1.69%		
異物合計							6.98Kg		
評価対象重量							66.38Kg		
				100%					

禁忌品 評価	医療系 廃棄物	感染性の恐れがある注射針、注射器、点滴セットのチューブ・針(輸液パック部分は除く)等の混入の有無を見る。			無	混入ありの場合の品名・個数	
	危険品	ガスライター、ガスピンベ、スプレー缶、乾電池、刃物、カミソリ、ガラスの破片等の危険品の混入の有無を見る。			有	ガラス片多數、安全ピン1	

品質 評価	評価項目	破袋度	容器包装比率	禁忌品		かさ比重 0.16	
	A	5点	90%以上	医療系廃棄物	D		
	B	3点	85%以上 90%未満	無			
	D	0点	85%未満	危険品			
	ランク判定	B	B	有			

[別紙1]

プラスチック製容器包装の「評価項目と評価方法」及び「評価結果のランク判定」

1 評価項目と評価方法

ペールの品質評価項目は、「収集袋の破袋度評価」、「容器包装比率評価」及び「禁忌品の有無評価」の3項目とし、ペールの形状については参考値、参照項目とする。

評価方法は、あらかじめ保管してあるペールのうち、取り出したサンプルペールの目視による評価と、実測、計量による評価を併用し、品質評価記録書に記録する。

※ 「ペール」とは、廃プラスチック製品や古紙を圧縮して結束したもの。

(1) ペールの形状（重量、寸法、かさ比重、結束材）と外観………【参考値、参照項目】

ア 重量、寸法、かさ比重

(ア) サンプル

あらかじめ保管してあるペールのうち3ペールを使用する。

(イ) 測定方法

① ペールの重量を測定し、kg単位小数点以下1桁までを記録する。

② 重量を測定したペールのサイズ（幅・奥行き・高さ）をメジャーで測定（メートル単位で小数点以下2桁まで記録）し、体積を計算する。

イ ペールの結束材（バンド種類等）

(ア) サンプル

かさ比重測定の3ペールを使用する。

(イ) 測定方法

① ペールの結束材によって結束されている場合、結束材の種類、本数、間隔を記録する。

② ペールがフィルムによって梱包され、結束材が使用されていない場合は、種類記入欄には「フィルム巻」と記入し、本数、間隔等の記入欄は「-」を記入する。

ウ ペールの外観

(ア) サンプル

かさ比重測定の3ペールを使用する。

(イ) 評価方法

目視により、ペールの外観汚れの状態、特徴等を表記。

① 収集運搬、選別圧縮梱包の工程で発生する機械、装置等によるペールの汚れの状態を見る。

② 食物残渣による汚れ、カビ、固まり、汚れの飛散、油のべとつき等の状態を見る。

③ ペールの臭気の状態、虫等の発生の状態を見る。

(2) 収集袋の破袋度評価

ア サンプル

目視評価した3ペールから、1ペール20kg以上ずつ取り出し重量を測定（kg単位小数点以下2桁まで記録する）し、サンプル合計が60kg～80kgとなるようにし、その総重量を測定し、評価対象重量とする。

イ 評価方法

① 収集袋が破袋されずにペール化されている状態を見る。

② 未破袋の数量を数え、数を評価対象重量で割り込んだ(個数/kg)値を算出する。

合、ラベルの記載内容から、清涼飲料、酒類（飲用に限る）、みりん、しょうゆの容器であることが明らかな場合はP E T区分の容器とする。

④ しょうゆ以外の特定調味料の容器については、ラベルにP E Tリサイクルマークの表示が確認された場合のみP E T区分の容器とする。

※ しょうゆ以外の特定調味料とは、平成20年2月の施行令改正により定められた、しょうゆ加工品、みりん風調味料、食酢、調味料、ドレッシングタイプ調味料（ただし、食用油脂を含まず、かつ、簡易な洗浄により臭いが除去できるもの）

⑤ 上記に該当しない容器は全てプラスチック製容器包装とする。

(工) 他素材の容器包装（金属、ガラス、紙製等の容器包装）

缶、ガラスびん、紙製の容器包装、ダンボール等

(オ) 容器包装以外のプラスチック製品

容器又は包装に該当しないプラスチック製品。

(カ) 事業系のプラスチック製容器包装

事業系廃棄物と判定するためには、一般家庭からではなく事業所から排出されたとみなせる根拠が必要である。

① 排出したとみなされる事業所・部署名が明示されているプラスチック製の容器包装。

② 通常家庭からは排出されない建築資材のプラスチック製の容器包装であって、建築資材であることが明示されているプラスチック製の容器包装。

③ 通常家庭では使用されない業務用商品のプラスチック製の容器包装。

④ 明らかに病院等医療機関から排出されたとみなせるプラスチック製の容器包装。

⑤ プラスチック製容器包装以外の事業系廃棄物。

(キ) その他の異物

容器以外のガラス、金属、布、陶磁器、土砂、食物残渣、生ごみ、木屑、紙、皮、ゴム等の異物。

(ク) 禁忌品

① 医療系廃棄物

感染症の恐れのある、注射針、注射器、点滴セットのチューブ、針（輸液バッグは除く）。

② 危険品

・ ガスライター（液体燃料が空の場合も危険品に該当する。）、ガスボンベ、スプレー缶（穴あきされている場合は他素材容器包装とする）、乾電池等発火の危険性のあるもの。

・ 刃物、カミソリ、釘、鉈、ガラスの破片等けがをする危険性のあるもの。

(4) 禁忌品の有無評価

容器包装比率の評価で「医療系廃棄物の混入」及び「危険品の混入」の有無を確認する。

ア 評価方法

① ベールの中に「医療系廃棄物」に該当するものが混入しているか評価する。

② ベールの中に「危険品」に該当するものが混入しているか評価する。

2 評価結果のランク判定

(1) 「収集袋の破袋度評価」のランク判定

A ランク : 5 点

B ランク : 3 点

D ランク : 0 点

(2) 「容器包装比率評価」のランク判定

A ランク : 90 % 以上

B ランク : 85 % 以上 90 % 未満

D ランク : 85 % 未満

(3) 「禁忌品の有無評価」のランク判定

医療系廃棄物と危険品の混入がなければA ランク、いずれかあればD ランク

以 上